



竹下 伸一 准教授  
宮崎大学農学部

世界農業遺産現地研修会

# 山腹用水路と地形に学ぶ 棚田の成り立ち

世界農業遺産認定から10周年を迎えた高千穂町。その美しい棚田の景観は、急峻な地形の中で先人が築いてきた山腹用水路と、暮らしの中で培われてきた知恵の積み重ねにより守られてきました。本研修会では、地形や地域の成り立ちを解説するテレビ番組※にも出演された、宮崎大学の竹下伸一准教授を講師に迎え、専門的な解説と現地フィールドワークを通して、棚田の背景にある価値や仕組みをひも解きます。

※2023年1月放送のNHKプラタモリに出演

## 2026年 2月20日 [金] 13:30-17:00

13:30 開会（役場4階大会議室集合）

・プログラム① 座学

学術的な観点から、世界農業遺産と山腹用水路について学びます。

・プログラム② フィールドワーク

竹下准教授の説明を聞きながら、尾戸の口棚田周辺の山腹用水路を歩いて散策します。

17:00 閉会（役場解散）

場 所 高千穂町役場、尾戸の口棚田

参加費 無料

定 員 20人(高千穂町民対象、先着順)

申込先 高千穂町役場総合政策課  
電話：73-1260

申込締切：2月17日（火）

※フィールドワークはマイクロバスで移動します。

主催：高千穂町  
協力：天岩戸土地改良区